



# 高速しが

平成27年  
11月号

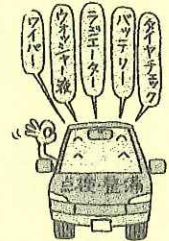
発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 冬将軍を迎える準備はできていますか？

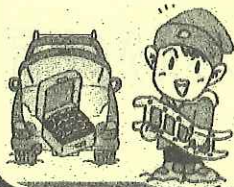
冬将軍到来の季節になりました。県内の高速道路は山間部を多く有していることから、トンネル付近では天候が急変し、突然風雪に見舞われることがあります。冬の高速道路では、天候の急変は日常茶飯事であることを認識し、気象情報には十分注意しま

### 出発前の整備・点検は念入りに

- ラジエーター・ウオッシャー液・軽油  
寒冷地では凍結の可能性がありますので、不凍性のものにとりかえりましょう。
- バッテリー  
寒冷地や低温下の状況ではバッテリーが著しく消耗します。バッテリー液を点検しましょう。
- 燃料は満タン  
雪道での走行は通常より多く燃料を消費するので、出発前には満タンにし、早めの給油に心がけましょう。  
軽油は凍結の可能性があります。寒冷地仕様の軽油を使用しましょう。
- ワイパーブレード  
雪や氷でフロントガラスが見えなくなると大変危険です。濃度の高いウオッシャー液や冬用ワイパーに交換しましょう。



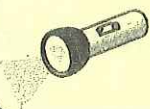
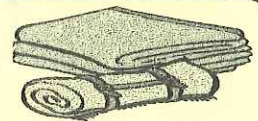
### 冬用タイヤ、チェーンは早めに準備



冬の天候は不順です。出発地で晴れていても、通過地点や目的地で天候が急変し風雪に見舞われることがあります。冬の高速道路では、天候の急変にも慌てないよう、早めに冬用タイヤへの交換とタイヤチェーンを事前に準備しておきましょう。

### 緊急時への備えは？

- ◎ 毛布、砂袋  
スタックした時にタイヤの下に敷くと脱出しやすくなります。毛布は、通行止め等長時間の停車時の防寒にも役に立ちます。



- ◎ 軍手、ゴム手袋、長靴、懐中電灯  
チェーン装着時等車外での作業を予測して準備しておきましょう。

# 路肩には危険が一杯!

高速道路上で「人」が撥ねられる交通事故が多発しています。

高速道路の本線上は、時速100km近くの高速で車が行き交う危険な空間です。

事故や故障でやむを得ず本線上や路肩に停車したとき、一般道と同じ感覚で行動すると思わぬ事故に巻き込まれます。

緊急時、やむを得ず路肩等で停車するときには、次のことに注意して悲惨な交通事故を防止しましょう。

## 事故や故障で緊急停車したときは

※ ハザードランプを点灯し、可能な限り車を路肩に入れる。

※ 追突防止のため三角停止板や発煙筒を利用する。

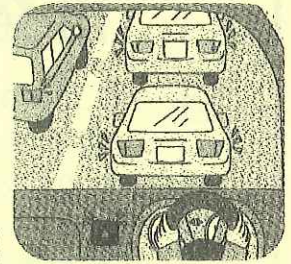
※ 救援を待つ間は、ガードレールの外など安全な場所に避難する。

※ 路肩や本線上で事故当事者同士の話し合いをしない。

※ 路肩でパンク修理やタイヤチェーンの脱着をしない。

※ 本線上は絶対に横断しない。

※ トンネル内では、非常停車帯に停車させるか、可能な限りトンネル外の路肩に移動する。



高速道路の『路肩』は  
安全な場所ではありません!



事故等非常の場合には、ハザードランプを点灯し、余裕があれば発煙筒を使用した後、停車した車から素早く離れ、必ず高速道路外(ガードレールの外)へ避難してください。

なお、非常電話は高速道路の1kmおきに(トンネル内は200メートルおきに)設置されています。